



北二っ子



〒904-0103

北谷町字桑江567-1

☎ 098 (936) 2511

発行：北谷第二小学校

校長 知念 哲也



学校目標： 郷土に誇りを持ち 自らを切り拓く強い意志と 豊かな心を持つ子の育成

「卒業を祝う会」 ～6年生への感謝をこめて～

3月10日(金)には、6年生のこれまでの頑張りに感謝をこめて「卒業を祝う会」を行いました。1年生から5年生までが、ダンスやクイズなどの出し物を披露したり、手づくりのプレゼントを渡したりしながら、楽しい時間を過ごしました。6年の音楽部からは、サプライズでバンド演奏も飛び出し、会を盛り上げてくれました。6年生はこれまで毎日の委員会活動や学校行事で活躍、最高学年としての振る舞いなど、みんなのお手本となってくれました。その頑張りに対しみんなで感謝の気持ちを伝えました。



2年生



4年生



3年生



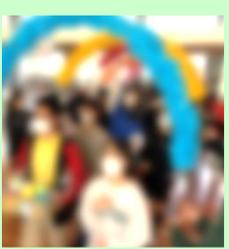
1年生



5年生



サプライズ



児童会役員任命式

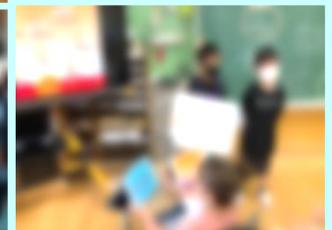
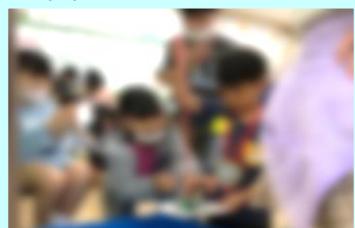
令和5年度に向けて、8名の新しい児童会役員が決まりました。2月16日(木)には、児童会役員任命式を行いました。当日は、校内放送により全校児童が見守る中、旧児童会役員からのエール、それに引き続き新児童会役員のあいさつがありました。

あいさつの中の公約では、「ありがとうメッセージ」や「あいさついっぱい学校」「いじめのない学校」などがありました。これまで1年間、北谷第二小学校をリードしてくれた6年生の児童会役員への感謝の気持ちと、新児童会役員への期待を込めた任命式となりました。

幼稚園と2年生の交流会

2年生は、3月8日(水)に幼稚園をお招きしての交流会を行いました。これまでの学習を生かし、「はじめの会」の進行や手作りのゲーム等、幼稚園生を楽しませている姿が微笑ましく感じられました。

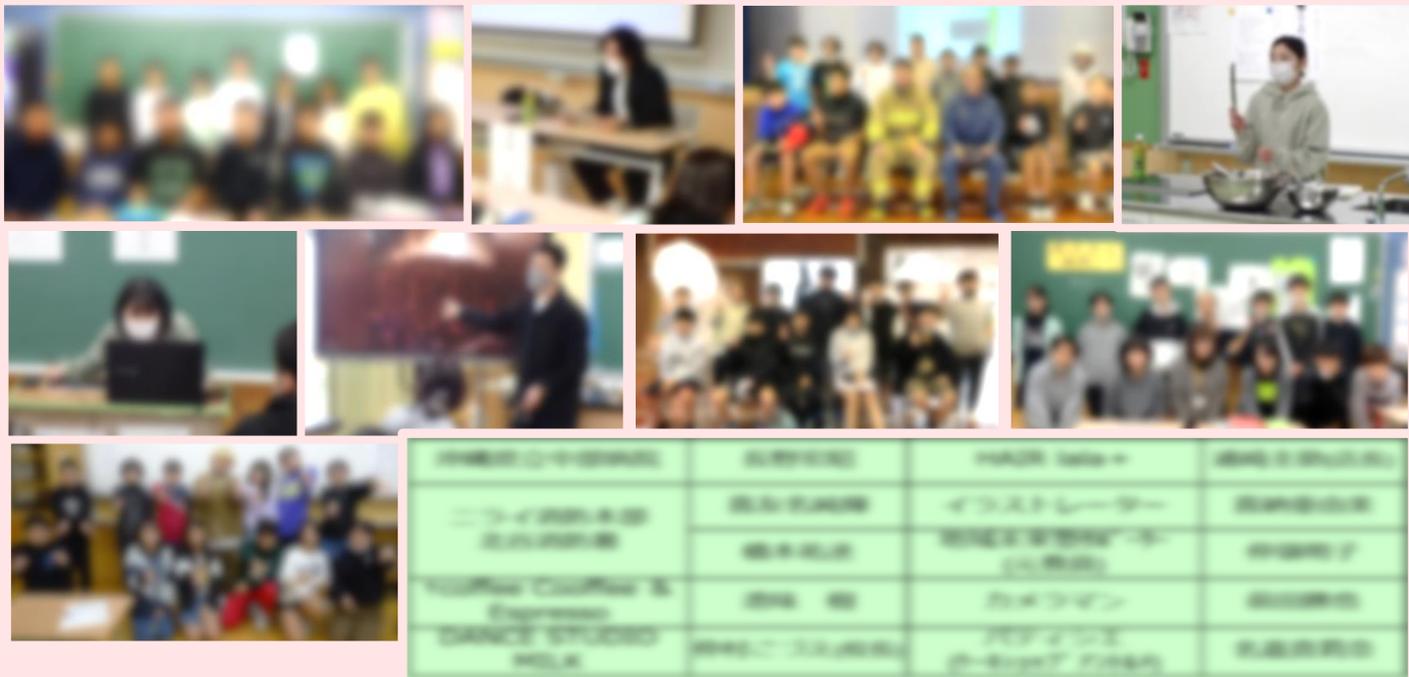
フリーゲームや魚釣り、輪投げやボーリングなどが用意され、2年生がプログラミングで作成したゲームも登場しました。



「グッジョブ!夢スクール」 ～地域の方が先生～

1月16日(月)にキャリア教育の一環として「グッジョブ!夢スクール」を開催いたしました。

この授業は、6年生を対象に地域の様々な業種の方々を講師として招き、それぞれの仕事内容や苦勞、やりがい、仕事を行う際の大切なことなどをなどの講話を聞くことができました。子供たちは日頃の授業や教科書からはなかなか学ぶことのできないプロの方の仕事への思いや考え、そして仕事を通しての生き方を学ぶことができました。6年生には、この授業で学んだことを通して、自分の将来へ関心を持ち、夢や希望、目標を持って日々の生活を頑張ってくれることと思います。



校長講話より ～1年間をふり返ろう!～

今年度最後の校長講話は、「1年間をふり返ろう!」のテーマでお話しをしました。子供たちは、日々の授業や学校行事など様々な活動を通して成長していきました。各学年にスポットを当て、それぞれに頑張ったことや来年の抱負など紹介しました。

1年生
○かん字が書けなかったけど1年生になったからかけるようになりました。

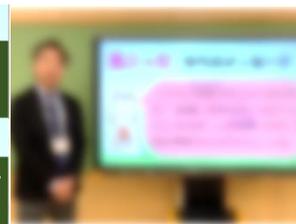
3年生
○4年生になったら、人のいいところをたくさん見つけられるようにがんばる。

5年生
○学校がきれいになるよう朝の活動のそじをがんばった。いろんな人にありがとうと言われてうれしかった。

2年生
○3年生になったらわり算ができるようになりたい。かん字をもっとしりたいです。

4年生
○苦手だった算数のわり算の計算や四捨五入ができるようにがんばった。

6年生
○自分の良いところは、明るくて元気なところだと思います。これからも自分の良いところを伸ばしていきたいと思います。



給食試食会

～PTA家庭教育委員会主催～

3月7日(火)には、初めての給食試食会を行いました。事前に16名のお申し込みがあり、当日は、本校の第一会議室で実施しました。当日のメニューは、「わかめごはん」や「とり汁」、「春雨の酢の物」でしたが、参加者の保護者の方にも好評でした。今回、都合によりご参加できなかった保護者の皆さん、次回の参加をお待ちしております。



授業参観日

今年度最後の授業参観日が2月24日(金)に行われました。今回は、コロナウイルス感染症の広がりが落ち着いていたこともあり、教室での参観が可能となりました。子供たちは、1年間の学びの成果を発表したり、キャリアパスポートを保護者と共に記載したりすることができました。また、3年ぶりに「学力向上推進実践報告会」も合わせて開催しました。体育館にて本校の学力向上における様々な取り組みや北二っ子の頑張りを紹介できました。残念ながら保護者の参加者が少なかったのですが、来年度は多くの方が参加できるよう工夫していきたいと考えています。

